

中古パソコンを選ぶコツ 7箇条

- ① 実物を見られるか？ 新品と違い中古は1台1台違うので、店頭でキズや程度、動作などを実際に確認すべき。特にキーボードはよく見る！ 車と違って走行距離が分からない。したがって、キーボードのハゲ具合でそのパソコンの使用頻度が分かる。これを店頭でよく確認すべき。ただし、「焼け」は問題なし。
- ② お店の保証をしっかり確認する。なぜなら、多くの場合、中古パソコンはメーカー修理よりも店頭でサポートしてもらうことになる。したがって、お店の「サポート力」、「経験」、「年数」などを把握しておくこと！
- ③ OSが正規品かどうか？ 正規品でないと「しばらく使っていて問題がなかったが、サービスパックが当てられなかった！」などのトラブルも起こる。
- ④ 売られている時点で、最新のサービスパックが当てられているか？ すぐに使いたくても、「アップデートに2時間かかった」などふつーにあり得る。
- ⑤ 付属品を良く確認！ 特に「リカバリ」(再セットアップディスク)が添付されているか。DtoD(ハードディスクリカバリ)でなければリカバリは絶対に欲しい！ 付いていないと、OSが不調になっただけでパソコンが「使い捨て」になってしまう。
- ⑥ 出張サポートをやっているか？ 「ネットが繋がらない」など、その場でないと直せないトラブルに出張サポートは必須！
- ⑦ 自分よりも詳しいスタッフがいる店から購入したい。いざ疑問を尋ねたら「自分の方が詳しくった」、ということだけは避けたい！